

## <第18回 解答と解説>

- 1**  $\triangle AEF$ と $\triangle FBA$ において、  
 $\angle AEF = \angle FBA = 90^\circ$  …①  
 $AF = FA$  …②  
正方形の1辺より、 $EF = BA$  …③  
①, ②, ③より、直角三角形の斜辺と他の1辺がそれぞれ等しいので、  
 $\triangle AEF \cong \triangle FBA$   
よって、 $AE = FB$   
 $\triangle AEI$ と $\triangle FBI$ において、  
上より、 $AE = FB$  …④  
 $\angle AEI = \angle FBI = 90^\circ$  …⑤  
直角三角形の内角の関係から、  
 $\angle IAE = 90^\circ - \angle AIE$

$$\angle IFB = 90^\circ - \angle FIB$$

また、対頂角より、 $\angle AIE = \angle FIB$

よって、 $\angle IAE = \angle IFB$  …⑥

④, ⑤, ⑥より、1辺とその両端の角がそれぞれ等しいので、  
 $\triangle AEI \cong \triangle FBI$

**2** 19cm

- 3** (1)  $\triangle IBF$ と $\triangle IBD$ において、  
 $\angle IFB = \angle IDB = 90^\circ$   
仮定より、 $\angle IBF = \angle IDB$   
IBは共通であるから、直角三角形の斜辺と1つの鋭角がそれぞれ等しいので、  
 $\triangle IBF \cong \triangle IBD$

よって、 $IF = ID$  …①

同様にして、 $\triangle ICD \cong \triangle ICE$ だから、  
 $ID = IE$  …②

①, ②から、 $ID = IE = IF$

(2)  $\triangle IAE$ と $\triangle IAF$ において、  
 $\angle IEA = \angle IFA = 90^\circ$

(1)より、 $IE = IF$

IAは共通であるから、直角三角形の斜辺と他の1辺がそれぞれ等しいので、  
 $\triangle IAE \cong \triangle IAF$

よって、 $\angle IAE = \angle IAF$

すなわち、AIは $\angle A$ の二等分線である。

**4**  $14\text{cm}^2$